

授業科目 福祉用具演習 IV(入浴, 排泄, 自助具等)

【担当教員名】 東江 由起夫、藤枝 温子、蛸名 真知子、 今西 里佳、貝淵 正人		対象学年 3	対象学科 義肢	
		開講時期 後期	必修選択 必修	
		単位数 1	時間数 30	
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	
○	◎	◎	◎	
【一般目標：GI0】 福祉用具を扱う専門職に必要な基本技術を身につけるために、「起居」「移乗」「移動」「床ずれ防止」「排泄」「入浴」などの日常生活動作に関連する福祉用具を実際に扱いながら、これらの用具の適切な選定と適合および正しい使用方法、安全管理方法等について体得する。				
【行動目標：SB0】 1. 本科目の一般目標ならびに行動目標、成績に関わる評価方法を理解して 2. 「起居」「移乗」「移動」「床ずれ防止」「排泄」「入浴」に適した福祉用具の選定と適合ができる。 3. これらの福祉用具の基本的な扱い方が正しく実践できる。 4. これらの福祉用具の安全安全管理方法が実践できる。 5. これらの福祉用具を扱う際に正しい介助が実践できる。 6. 用途に応じた自助具のデザインを考え作製、適合することができる。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1-2	グループ1：移乗・移動介助用具	グループ2：食食用自助具	1-6	演習
3-4	グループ1：食食用自助具	グループ2：移乗・移動介助用具	1-6	演習
5-6	グループ1：入浴関連用具	グループ2：車いす	2-6	演習
7-8	グループ1：車いす	グループ2：入浴関連用具	2-6	演習
9-10	グループ1：起居関連用具	グループ2：杖・歩行器	2-6	演習
11-12	グループ1：杖・歩行器	グループ2：起居関連用具	2-6	演習
13-14	グループ1：整容用自助具	グループ2：排泄関連	2-6	演習
15-16	グループ1：排泄関連	グループ2：整容用自助具	2-6	演習
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	福祉用具プランナーテキスト 第6版		公益財団法人 クノエイド協会	2013・8,400円
参考書	福祉用具専門相談員研修用テキスト 六訂	(社)シルバースー ビス振興会	中央法規	2012・3,500円+税
その他の資料				
【評価方法】 最終筆記試験 70%、小テスト 20%、レポート 10%とする。 ※原則、授業の 1/3 を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席 1 回につき - 3 点、遅刻 1 回につき - 1 点、遅刻 2 回につき - 3 点を、最終評価から減点する。	【履修上の留意点】 本科目は『福祉用具学 IV』と並行して行う。 福祉用具プランナー資格試験受験に関わる必須科目である。			